

# 第79回国民スポーツ大会冬季大会関東ブロック大会アイスホッケー競技実施要項

種別:成年男子・少年男子

期間:2024年12月6日(金)～8日(日)までの3日間 各都県成年  
2024年12月13日(金)～15日(日)までの3日間 各都県少年

会場:小瀬スポーツ公園アイスアリーナ

参加都県:成年:茨城県・栃木県・群馬県・千葉県・神奈川県・東京都・埼玉県・山梨県 8都県  
少年:茨城県・栃木県・群馬県・神奈川県・東京都・埼玉県・山梨県 7都県

監督会議:2024年12月6日(金)11時00分 アイスアリーナ会議室

実施方法:(1)国民スポーツ大会冬季大会の関東ブロック出場枠は、次のとおりとする。

成年男子5チーム 少年男子4チーム

(2)代表決定の組合せ方法は次のとおりとする。

## 【成年男子】

①別表基準を踏まえ、確定チームを2チーム決定する。

確定チームは、確定戦を実施した時点で代表決定とする。

②残りの3チームはA・Bグループの1位を代表とし、A・Bグループの2位が対戦し勝者を代表とする。

## 【少年男子】

①別表基準を踏まえ、確定チームを2チーム決定する。

本戦確定チームは、確定戦を実施した時点で代表決定とする。

②Aグループ1位とBグループ2位、Bグループ1位とAグループ2位がそれぞれ対戦しその勝者を代表とする。

(3)予選リーグの順位決定方法は次のとおりとする。

①勝ち点方式により順位を決定する。

②勝ち点は、勝者3点、引き分け1点、敗者0点、とする。

③勝ち点と同じ場合の優先順位は次のとおりとする。

ア.勝ち点の大なるもの。

イ.当該チームの対戦成績の勝ち点の大なるもの。

ウ.当該チーム同士の試合の得失点差の大なるもの。

エ.当該チーム同士の試合の得点の大なるもの。

オ.全試合の得失点差の大なるもの。

カ.全試合の得点の大なるもの。

キ.抽選にて決定する。

組合せ 別紙のとおり

競技規則 国際競技規則に基づくほか、次のとおりとする。

(1)全試合 各ピリオド正味15分 練習10分 インターバル10分(製氷あり)

タイムアウトあり。

試合開始及び終了後は整列のみでベンチ及びレフェリーへのあいさつは行わない。

7点以上の得点差が生じた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムは、ランニングタイムとする。

① 点差が縮まった場合でも、継続する。

② 次の場合は、時計を止めるものとする。

ア)得点時(レフェリーが本部席オフィシャルに得点を報告し、電光掲示板入力を確認され次第直ちにスタートする)

イ)ペナルティ発生時(次のフェイスオフでスタートする)

ウ)タイムアウト(アナウンスと同時に止め、終了ブザーと同時にスタートする)

エ)選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合などレフェリーから時計を止めるよう指示があったとき。

③ ペナルティ時間終了時にプレーが止まっていたら、その選手は次のフェイスオフでパックがドロップされるまでペナルティーベンチから出られない。

(2)代表決定戦で同点の場合は、5分間のサドンデス方式による「3on3方式」の延長ピリオドを行う。

決しない場合は、3名によるPSSを行う。それでも決しない場合は、1名ずつのサドンデス方式によるPSSを行う。

(3)代表決定戦以外のトーナメント戦、及び確定戦で同点の場合は、直ちに3名によるPSSを行う。

それでも決しない場合は、1名ずつのサドンデス方式によるPSSを行う。

医療救護 大会期間中、救護所を設置し医師又は、看護師を配置し応急処置を行い必要に応じ医療機関に移送し、救護係員は救護を受けた全ての患者の状況を大会事務局に報告

## 別表

### 国スポ冬季大会アイスホッケー競技関東ブロック大会確定チーム数基準

種別	出場枠	確定数	確定条件
成年	5	上限2 (最大4)	①本戦シード権獲得(ベスト4)
			②前回本戦ベスト8 上位2チーム
少年	4	上限2	①本戦シード権獲得(ベスト2)
			②前回本戦ベスト4 上位2チーム